

川崎のまちづくりと市債

さいこう
～「最幸のまち かわさき」を目指して～





はじめに～めざす都市像とまちづくりの基本目標

めざす都市像

成長と成熟の調和による持続可能な[※]さいこうのまち かわさき

まちづくりの基本目標

- 安心のふるさとづくり
- 力強い産業都市づくり

※「最幸」とは、川崎を幸せのあふれる「最も幸福なまち」にしていきたいという思いを込めて使用しています。

5つの基本政策

生命を守り生き生きと
暮らすことができるまちづくり

子どもを安心して育てる
ことのできるふるさとづくり

市民生活を豊かにする
環境づくり

活力と魅力あふれる
力強い都市づくり

誰もが生きがいを持てる
市民自治の地域づくり



1

躍動する川崎市について

2

川崎市の財政状況について

3

川崎市債について

A blue silhouette map of Kawasaki, Japan, with the word "KAWASAKI" written in white capital letters across the main body of the map. The map shows the city's irregular shape, including the main landmass and the surrounding islands.

KAWASAKI

1

躍動する川崎市について

(1) 川崎市の人口

- 川崎市の人口増加 川崎は選ばれる都市
- 今後も見込まれる人口増加
- 人口1人あたり課税対象所得額は指定都市トップ

(2) 世界的企業と研究開発機関の集積

(3) KING SKYFRONTにおける国際戦略拠点の形成

(4) 新川崎・創造のもりにおける先端研究開発拠点の形成

(5) 地球環境の保全に向けた取組の推進

(6) 市民生活を豊かにする都市基盤づくり

(7) 安心のふるさとづくり

(8) 文化・芸術・スポーツを活かしたまちづくり

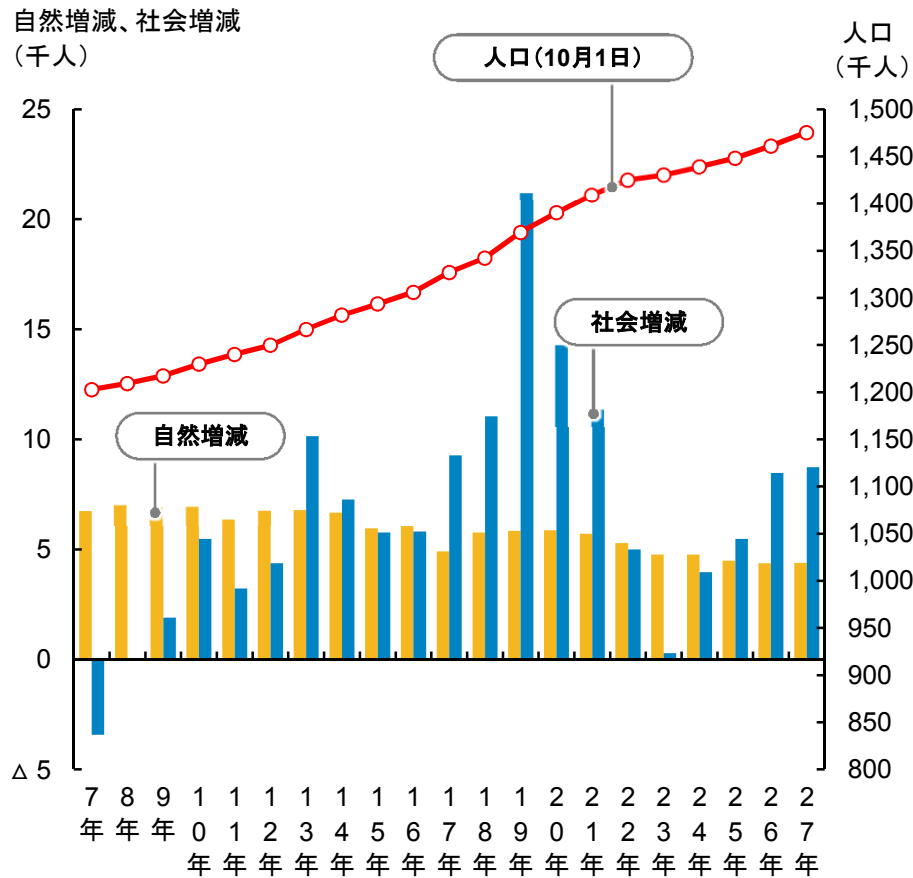
川崎市の人口増加

川崎は選ばれる都市

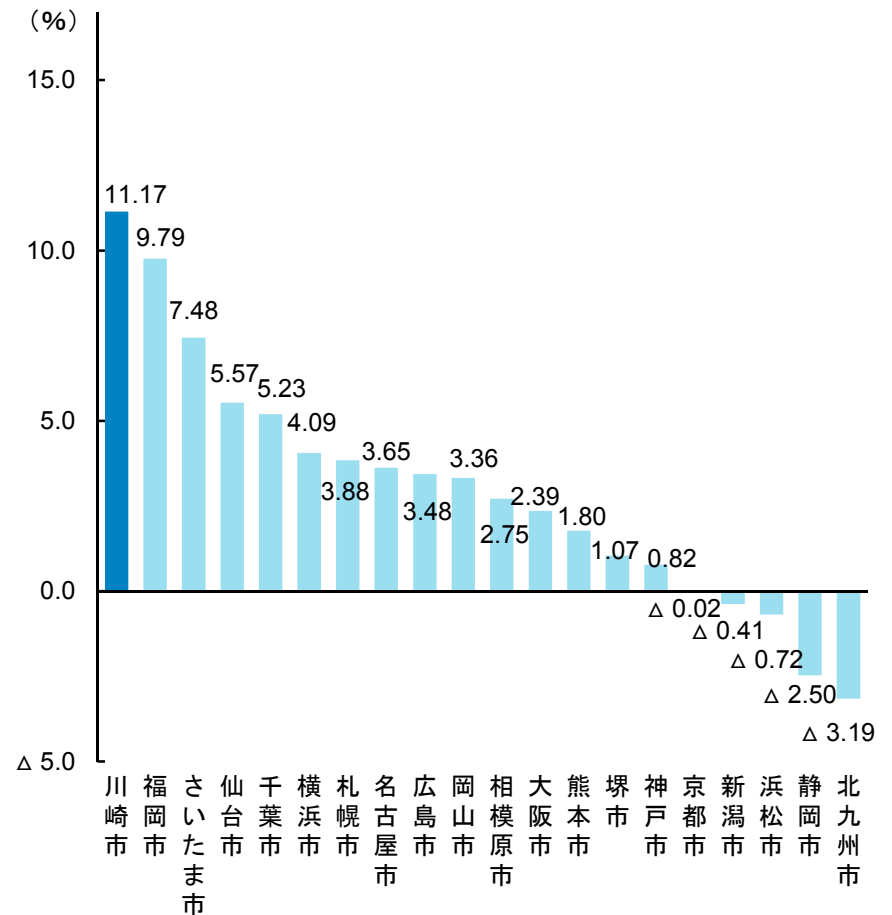


人口・自然増減・社会増減の推移

平成28年6月 人口148万6,578人 (指定都市7位)
 平成9年度以降、社会増が続く



10年間の人口増加率は他都市を大きく上回る

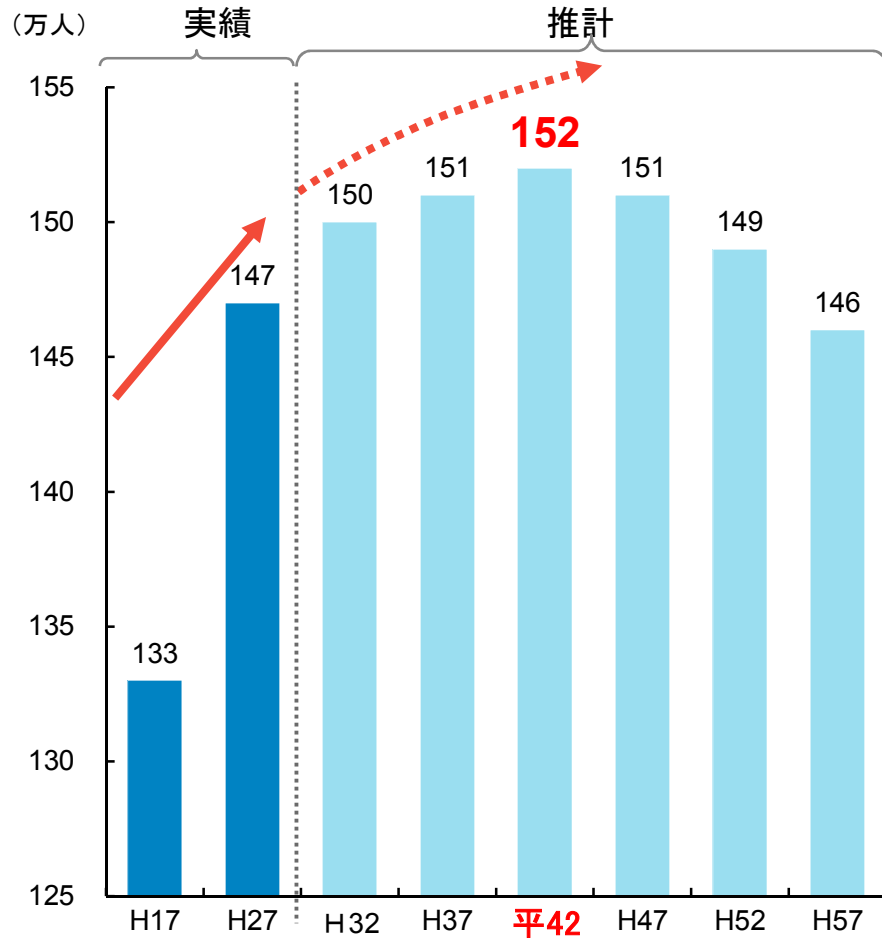


出典:平成27、17年国勢調査に基づき川崎市が算定
 相模原市、新潟市、静岡市、岡山市及び熊本市は、合併・編入の影響を除くため現在の市域における人口で計算している

今後も見込まれる人口増加

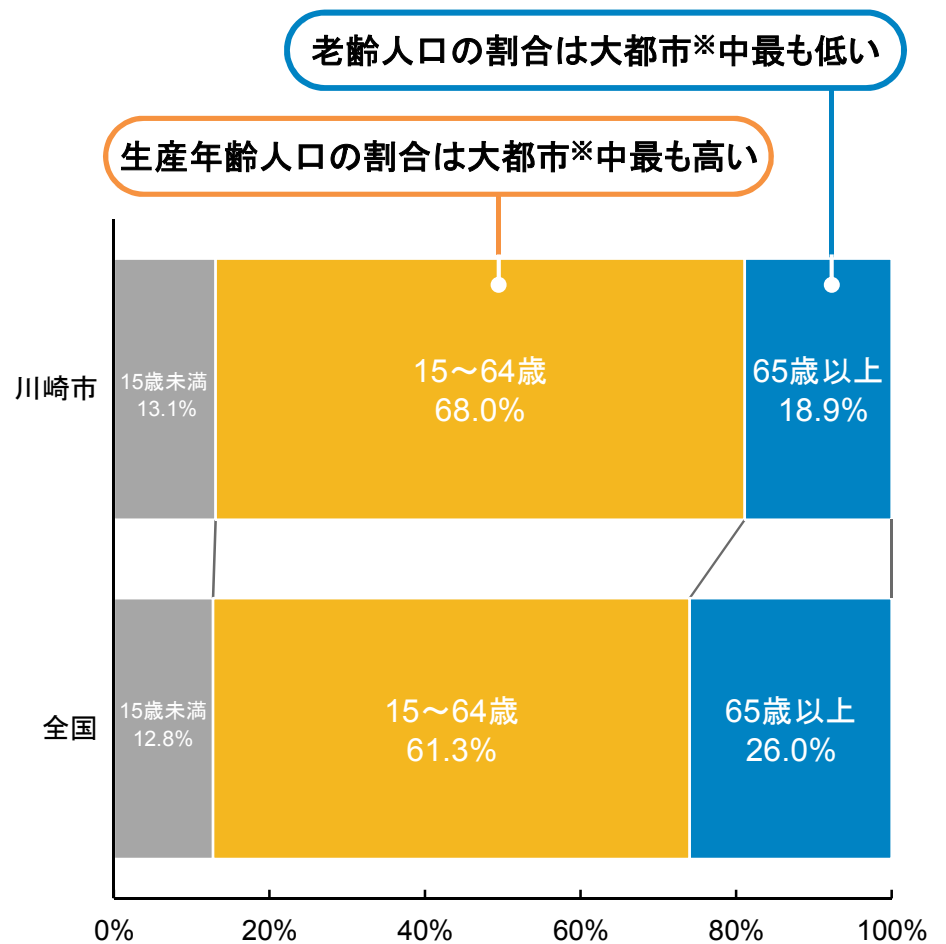


人口の増加状況と将来推計



出典：川崎市将来推計 人口調査

年齢構成からみる人口



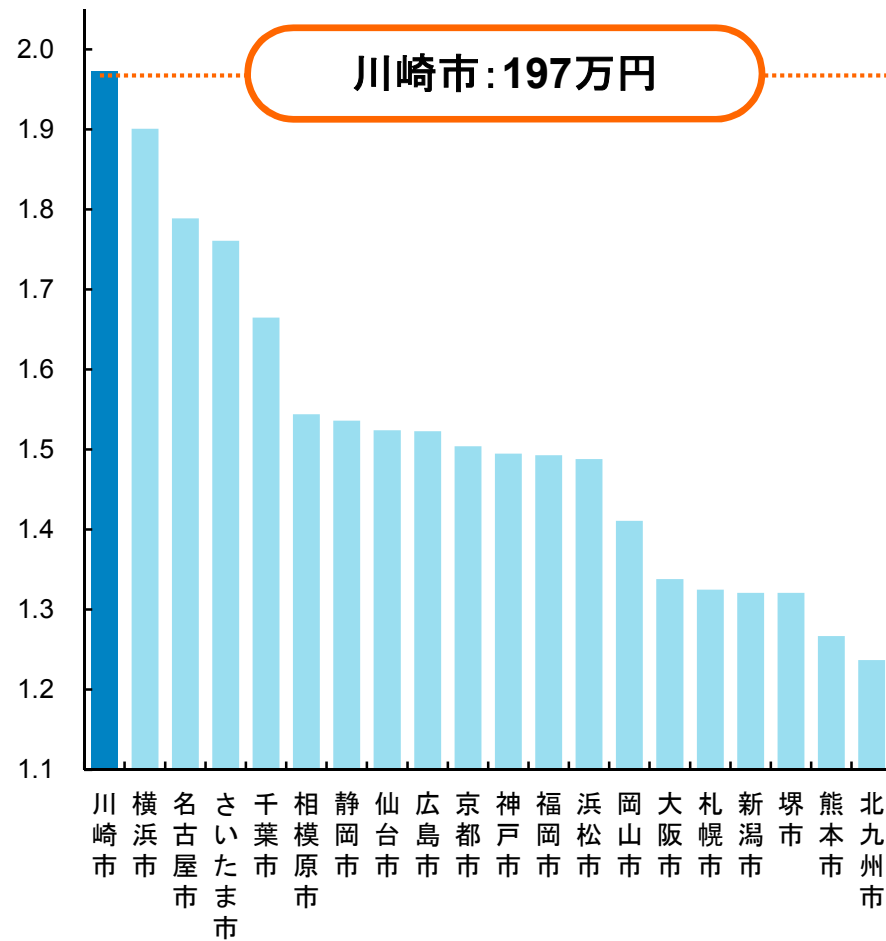
出典：川崎市年齢別人口ー平成26年10月1日ー
 ※「大都市」とは、政令指定都市20都市及び東京都区部

人口1人あたり課税対象所得額は指定都市トップ



人口1人あたり課税対象所得額

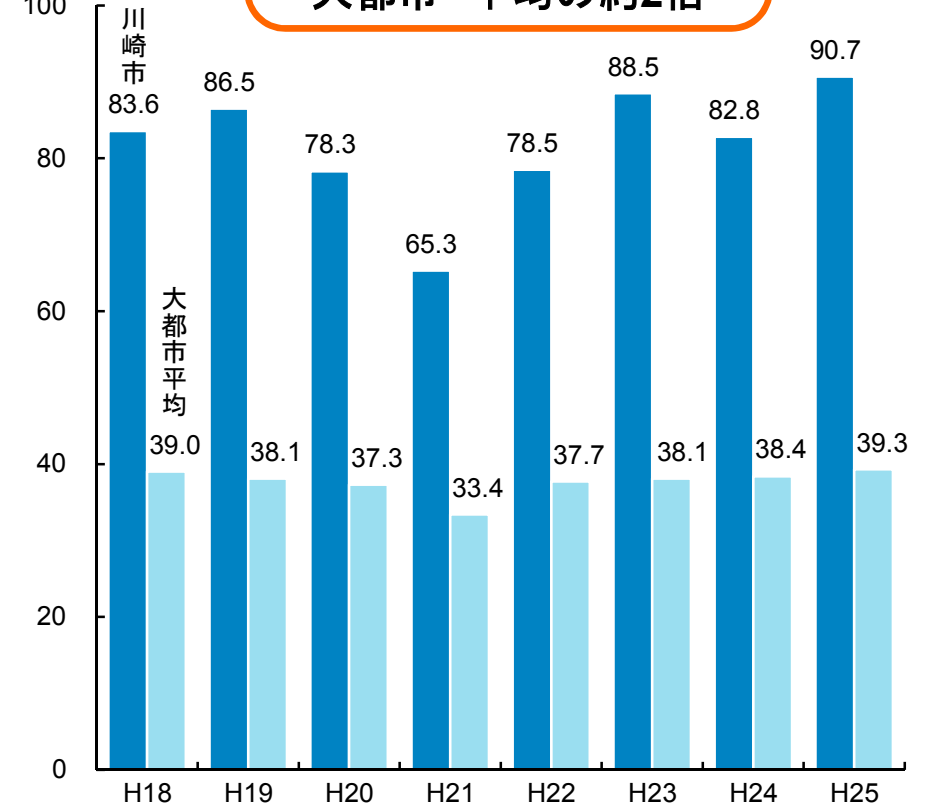
(百万円)



※ 平成27年度市町村税課税状況等の調に基づき川崎市が算定

従業者1人あたり製造品出荷額等

(百万円)



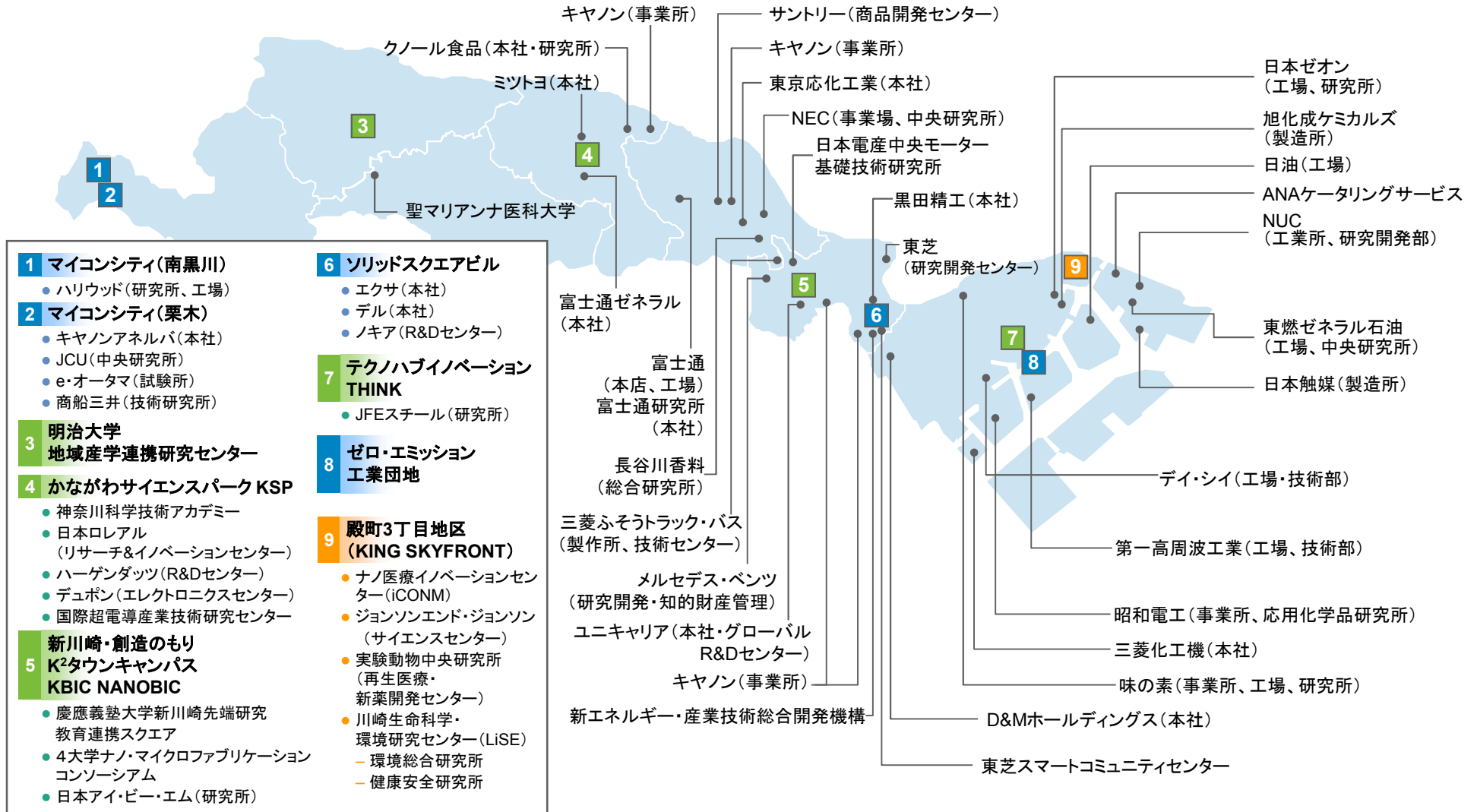
大都市※平均の約2倍

出典: 大都市比較統計年表(平成25年)
 ※「大都市」とは、政令指定都市20都市及び東京都区部

世界的企業と研究開発機関の集積



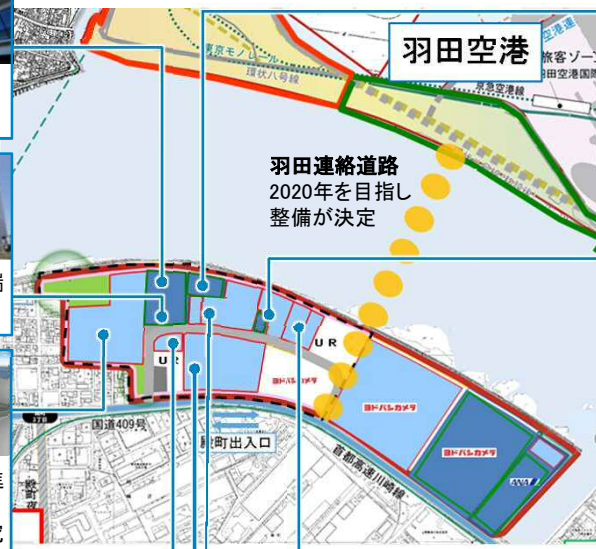
約400の研究開発機関が立地し、研究者・技術者が集結



KING SKYFRONTにおける国際戦略拠点の形成



羽田空港の対岸に位置する「KING SKYFRONT」(約40ha)を
中核として革新的医薬品・医療機器の開発・製造と健康関連産業の創出をめざす



1 川崎生命科学・環境研究センター (LiSE)
平成25年3月運営開始

- 川崎市の研究機関のほか、民間企業等が入居する複合施設
- 平成28年4月に慶應義塾大学殿町タウンキャンパスが開設

2 実中研 再生医療・新薬開発センター
平成23年7月運営開始

- 再生医療による脊髄損傷やアルツハイマー治療などの先端医療の実現を目指す

3 大和ハウス工業(株)
平成27年度から複数の工区に分けて順次着工予定

- 川崎市と連携・協力して、地域活性化のためのまちづくりを進める
- 研究者が自由に行き交う大学のキャンパスをイメージし、研究開発機能のほか、賑わい・交流機能や憩い機能からなる開発を行う

4 クリエイトメディック(株)
平成28年度 運営開始予定

- 人体への適合性の優れたシリコン製を中心とする医療用の細管「カテーテル」の研究および開発

5 国立医薬品食品衛生研究所
平成29年度 運営開始予定

- 医薬品、食品等の品質、安全性並びに有効性の評価に関する試験・研究を実施
- 地方衛生研究所や検疫所に技術指導を行うほか、世界各地からの研究者の受入、研修等を実施

11 富士フィルムRIファーマ(株)
平成28年度 運営開始予定

- 放射性・非放射性医薬品及び放射性標識化合物の研究、開発、製造、販売、輸出、輸入

12 CYBERDYNE(サイバーダイン)(株)
竣工時期未定

- 医療・介護福祉機器等の研究開発・製造・販売等

6 ナノ医療イノベーションセンター (iCONM)
平成27年4月運営開始

- 京浜臨海部のものづくり企業群、羽田空港との近接性や特区制度の活用により、ナノ医療技術の国内外ネットワークのハブを構築
- 医療的・産業的インパクトの大きい3領域(医薬品、診断・治療機器、再生医療支援)において、ナノ医療技術の実用化に向けた研究を実施

7 ジョンソン・エンド・ジョンソン(株) 東京サイエンスセンター
平成26年8月 運営開始

- 高度医療機器の安全使用のための医師向けの研修を実施
- 開発中の医療機器の評価試験を実施

8 (公社)日本アイトープ協会
平成29年度 運営開始予定

- アイトープ製品の試験・研究開発、供給関連業務、普及啓発等

9 ライフイノベーションセンター
平成28年度 運営開始予定

- 再生・細胞医療分野を中心に研究開発から製品・商品化まで幅広く事業展開が可能な施設

10 ペプチドリーム(株)
平成29年度 運営開始予定

- 独自の創薬開発プラットフォームシステム: PDPSを用いた「特殊ペプチド」による創薬研究開発の拠点

国家戦略特別区域に「東京圏」として指定

- 世界から資金・人材・企業等を集める国際的ビジネス拠点・イノベーション拠点を形成するため、神奈川県、横浜市、川崎市が共同で取組
- 平成26年5月1日指定



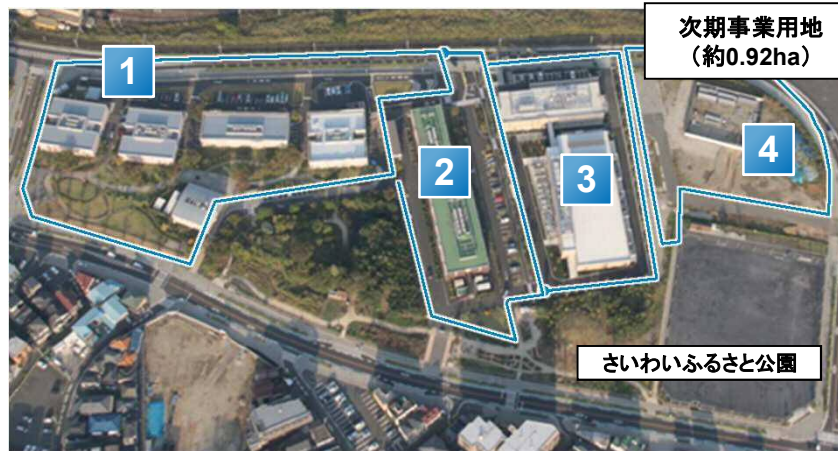
新川崎・創造のもりにおける先端研究開発拠点の形成

- 産業界、大学、市民及び行政の連携により、21世紀を支える新しい科学・技術や産業を創造する研究開発拠点の形成を目指し、平成12年度より、順次施設を開設
- 平成24年度には、第3期事業として、ナノ・マイクロ技術の産学共同研究施設「NANOBIK」を開設

1 第1期事業 K²タウンキャンパス(H12開設)

慶應義塾大学の先導的研究施設

4棟の研究棟に慶應義塾の15の研究・開発プロジェクトが入居し、未来社会を拓く先端的な研究を展開



2 第2期事業 かわさき新産業創造センターKBIC(H15開設)

ベンチャービジネスの創出支援施設

起業家精神を持った個人や新事業開発を目指す中小・中堅企業等に対し、創業支援や成長支援などを通じて地域経済の活性化を図るベンチャービジネス創出拠点



3 第3期事業 かわさき新産業創造センター 新館NANOBIK(H24開設)



ナノ・マイクロ技術産学共同研究施設

ナノ・マイクロ領域の「加工～試作～計測～評価」の一連の作業が可能な大型クリーンルーム(750㎡)を完備

- 4大学(慶應・早稲田・東工大・東大)ナノ・マイクロファブリケーションコンソーシアム、日本IBM等のナノ・マイクロ技術に関する世界最先端の研究機関やナノテクベンチャー企業等が集積
- 4大学の最先端の研究機器(総額約15億円)の共同利用が可能な環境を整備

ナノ・マイクロ技術によるライフサイエンス・環境分野の研究開発、産業化のイメージ

ライフサイエンス分野

- 医薬品開発時に使用する細胞培養プレートへの超微細構造を形成し、生体に近い細胞形成を実現

環境分野

- 高効率・高輝度LEDの開発



4 次期事業

新たな施設整備に向けた取組



新たに整備される建物のイメージ

【施設規模】

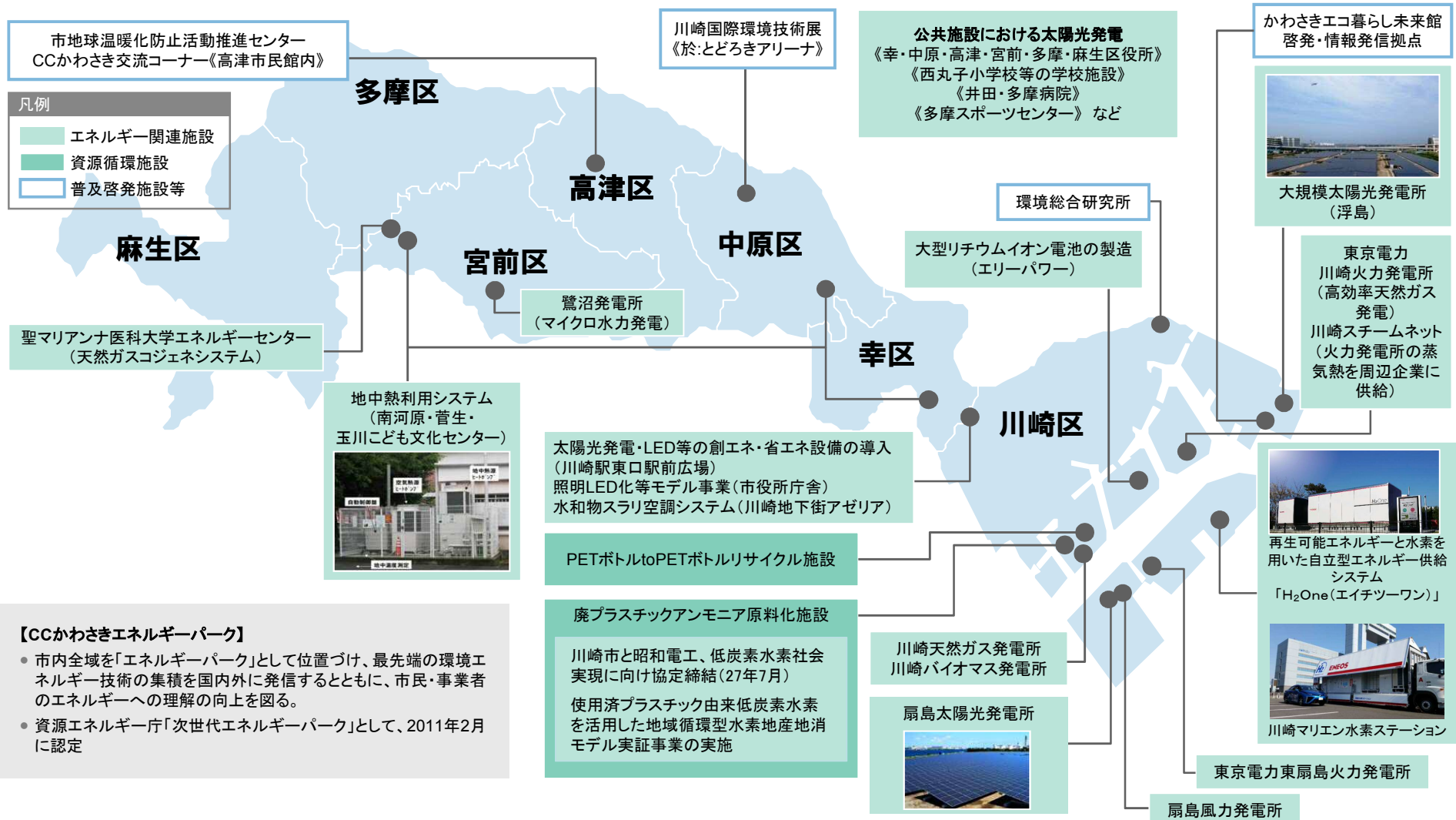
地上5階地下1階建て
延床約28,000㎡予定

- 幅広い産業分野でのイノベーションの創出をめざすため、新たな産学交流・研究開発の拠点整備を推進(H26年5月基本計画策定)
- H28年6月 整備事業者決定(大和ハウス工業(株)、大和ライフネクスト(株))
- H29年度以降の供用開始を予定

地球環境の保全に向けた取組の推進



川崎のまち全体で環境技術のショーケース化を推進



地球環境の保全に向けた取組の推進



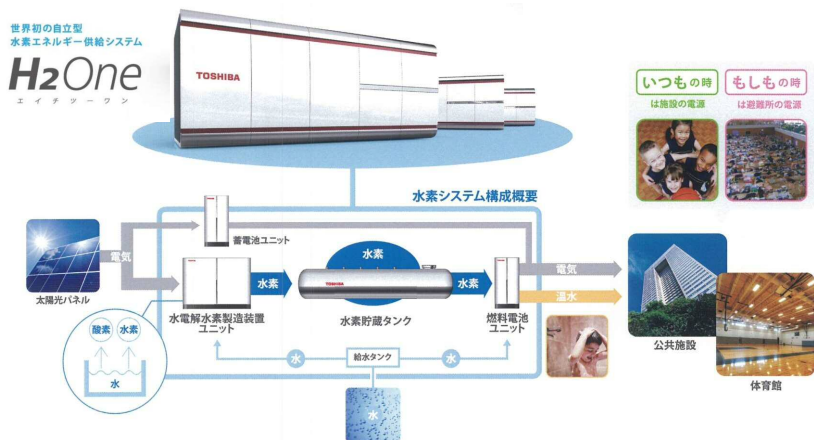
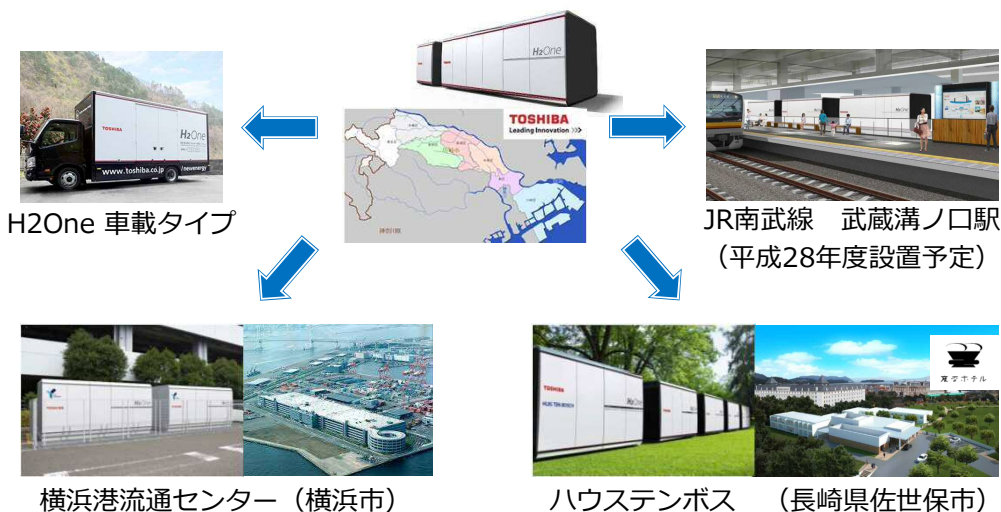
再生可能エネルギーと水素を用いた世界初の自立型エネルギー供給システム共同実証

◎CO₂フリー水素社会の実現に向けて、川崎市と東芝が連携協力し取組を推進



- ◆再生可能エネルギーから水素を「つくる」、その水素を「ためる」、そして燃料電池で「つかう」ところまでワンストップで行う新しいエネルギー供給システム
- ◆水素EMS（エネルギーマネジメントシステム）により、電気料金の削減や、CO₂の低減を実現
- ◆災害時には、備蓄水素を用いることで自立して電力と温水を供給（300名の避難者に対し、約1週間分の電気と温水を安定的に供給）
- ◆世界標準規格のコンテナサイズにシステムを収容、トレーラーや鉄道などで輸送が可能

川崎発の取組が各地に展開



魅力ある都市拠点の整備



川崎駅周辺地区、武蔵小杉駅周辺地区等の整備を通じ、魅力ある都市拠点を形成

川崎駅周辺地区整備



川崎駅北口自由通路等整備事業

北口自由通路と
新たな改札口の整備を推進

JR川崎駅へのアクセス性の向上と東西自由通路の混雑緩和、駅周辺の回遊性の向上などを図る。

平成29年度 供用開始予定

武蔵小杉駅周辺地区整備



JR横須賀線武蔵小杉駅(H22.3.13開業)

「歩いて暮らせるコンパクトなまちづくり」

ユニバーサルデザインに配慮しながら駅前広場、道路等の公共施設を整備改善し、商業・業務・文化交流・医療・文教・都市型居住等の機能を集積

最近の動向

- コンベンション施設の整備
- 日本医科大学地区における「川崎らしい都市型の地域包括ケアシステムの構築」に向けた取組



これまでの取組

平成27年4月には待機児童解消を達成

- 「待機児童ゼロ対策推進本部」の設置(平成25年12月)
- 「待機児童ゼロ対策室」の設置(平成26年1月)
- 保育受入枠の増(平成27年度定員拡充):1,870人の増
平成28年4月には24,739人の定員を確保

平成28年度の取組

待機児童解消に向けた取組を継続

認可保育所等の整備

- 新たな保育受入枠の増(平成28年度整備):1,895人の増
平成29年4月に向けて26,634人の定員を確保

認可保育所等の運営

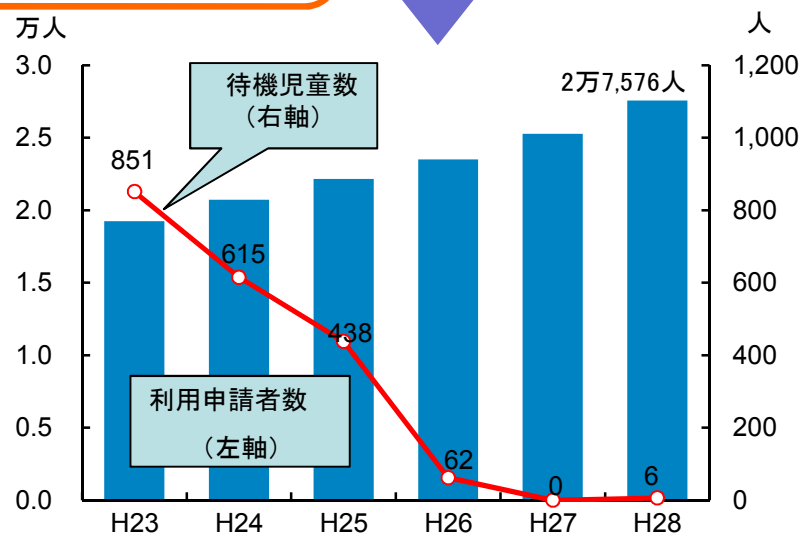
- 地域型保育事業による受入
家庭的保育、小規模保育、
事業所内保育を拡充

認可外保育施策の充実

- 川崎認定保育園の積極活用・
認可外保育施設の認可化



待機児童数の推移(4月時点)



「子どもを安心して育てることのできるふるさとづくり」
を目指し、待機児童解消に向けた取組を実施



安全・安心で温かい中学校完全給食

- 開始時期
 - ・平成28年度中に一部の学校において、平成29年度中には全校において完全給食を実施
- 実施手法
 - ・市有地を活用し、学校給食センター3箇所設置(PFI方式による)
 - ・小学校との合築校(東橘中学校・はるひ野中学校)は、合築校舎内の調理場を活用
 - ・犬蔵中学校・中野島中学校は、中学校敷地内に調理場を設置
- 事業費
 - ・学校給食センター(PFI方式)について、平成43年度までの事業費を347億円と見込む。

平成28年度の取組

予算総額8.5億円

安全・安心で温かい中学校完全給食の早期実施に向けた取組

- 南部・中部・北部学校給食センターの設計及び工事
- 小中合築校方式の給食室改修工事(1校)
- 自校方式の給食室増築工事(2校)
- 配膳室の基本設計等(9校)、工事(21校)

中学校完全給食の実施

- 小中合築校方式(東橘中学校、はるひ野中学校)
- 自校方式(犬蔵中学校、中野島中学校)



【東橘中学校での試行給食の様子】

安心のふるさとづくり 川崎らしい地域包括ケアシステムの構築に向けて



川崎市地域包括ケアシステム推進ビジョン ～一生住み続けたい最幸のまち・川崎をめざして～

基本理念

- 川崎らしい都市型の地域包括ケアシステムの構築による誰もが住み慣れた地域や自らが望む場で安心して暮らし続けることができる地域の実現

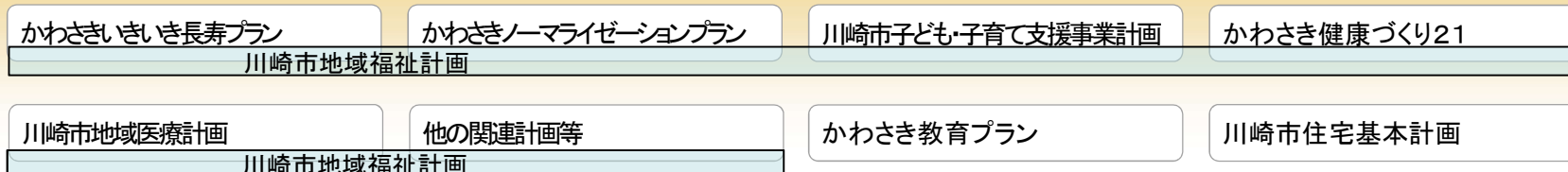
基本的な視点

- 意識の醸成と参加・活動の促進**
地域における「ケア」への理解の共有とセルフケア意識の醸成
- 住まいと住まい方**
安心して暮らせる「住まいと住まい方」の実現
- 多様な主体の活躍**
多様な主体の活躍による、よりよいケアの実現
- 一体的なケアの提供**
多職種が連携した一体的なケアの提供による、自立した生活と尊厳の保持の実現
- 地域マネジメント**
地域全体における目標の共有と地域包括ケアをマネジメントするための仕組みの構築

推進ビジョンを反映した目標・方針・施策の具体化

実現に必要な資源・体制・手法の明確化

関連計画



地域包括ケアシステムの構築に向けた具体的な取組

- 地域みまもり支援センターの設置(平成28年4月)
各区役所内に地域みまもり支援センターを設置。生活課題への対応や地域のネットワークの構築など「個別支援の強化」と「地域力の向上」を図る。

文化・芸術・スポーツを活かしたまちづくり(1)



音楽のまち・かわさき



ミュージア川崎シンフォニーホール



川崎市フランチャイズオーケストラ
東京交響楽団



フェスタサマーミュージアKAWASAKI 2016

Kawasaki Jazz 2016

かわさきジャズ2016

●全国の音楽学部在校生の約17%が市内音楽大学の在校生
(平成27年度学校基本調査より)



昭和音楽大学



洗足学園音楽大学



スポーツのまち・かわさき



ゴールデングランプリ陸上川崎



ビーチバレーボール(川崎マリエン)

スポーツ施設の充実化



■等々力陸上競技場



■富士通スタジアム川崎



■スポーツ・文化総合センター
(平成29年10月供用開始予定)

かわさきスポーツパートナー

- ・NECレッドロケッツ(バレーボール)・川崎フロンターレ(サッカーJ1リーグ)
- ・東芝ブレイブアレイス(社会人野球)・川崎ブレイブサンダース(バスケットボール)
- ・富士通フロンティアーズ(アメリカンフットボール)・富士通レッドウェーブ(バスケットボール)

文化・芸術・スポーツを活かしたまちづくり(2)



映像のまち・かわさき



【市内小学校での映像制作活動支援】



【映像に関連する様々なイベントを開催】



【ロケ支援】



【日本映画大学】

かわさき宙(そら)と緑の科学館

天文、自然、科学の体験学習拠点として青少年科学館(生田緑地内)を改築整備。平成24年4月28日リニューアルオープン。

リニューアル後4年間で入館者120万人突破



マスコットキャラクター
「かわさきぷりん」



川崎市出身の大平貴之氏製作の「MEGASTAR-III FUSION」

1,500万もの星が輝くリアルな投影を楽しめる、最新鋭のプラネタリウム

藤子・F・不二雄ミュージアム

■平成23年9月3日 開館

■平成27年10月 入館者200万人突破

◆「ドラえもん名作原画展 ミュージアムセレクション2016」を開催
(平成28年7月9日から)

■国内外への魅力発信拠点として様々な事業を実施

◆海外9カ国においてチケット販売を実施

◆季節に合わせた各種イベントの開催

◆市制記念日市民招待デー

(7月1日に市民2,000人を招待)

◆開館5周年(平成28年9月3日)に向けた記念事業の実施



©Fujiko-Pro

東海道かわさき宿交流館

東海道川崎宿に関する歴史、文化を学び、それを後世に伝え、地域活動・地域交流拠点となることをめざす。

駐輪場との複合施設として川崎区本町(東海道沿い)に整備。

平成25年10月1日 開館

平成27年8月21日 入館者10万人突破



(施設内容)

1階 展示室、休憩・交流スペース

2階及び3階 展示室

4階 集会室、多目的スペース

など

A blue silhouette map of Kawasaki, Japan, with the word "KAWASAKI" written in white capital letters across the main body of the map. The map shows the city's irregular shape, including the main landmass and a smaller peninsula to the east.

KAWASAKI

2 川崎市の財政状況について

(1) 川崎市の財政構造(歳入・歳出)

(2) 「新たな総合計画」について

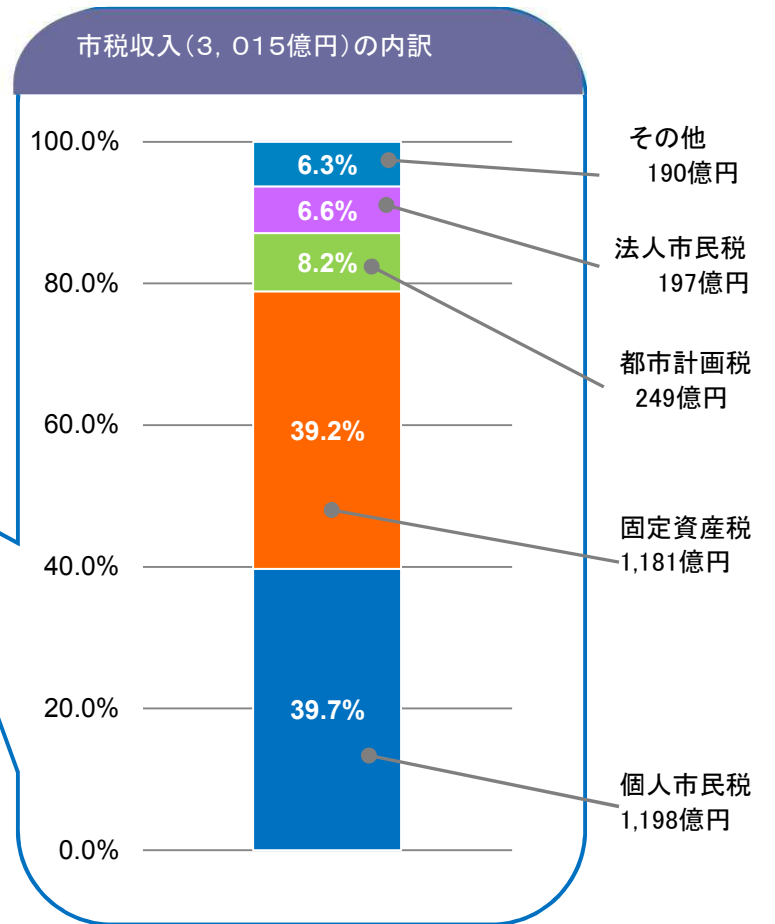
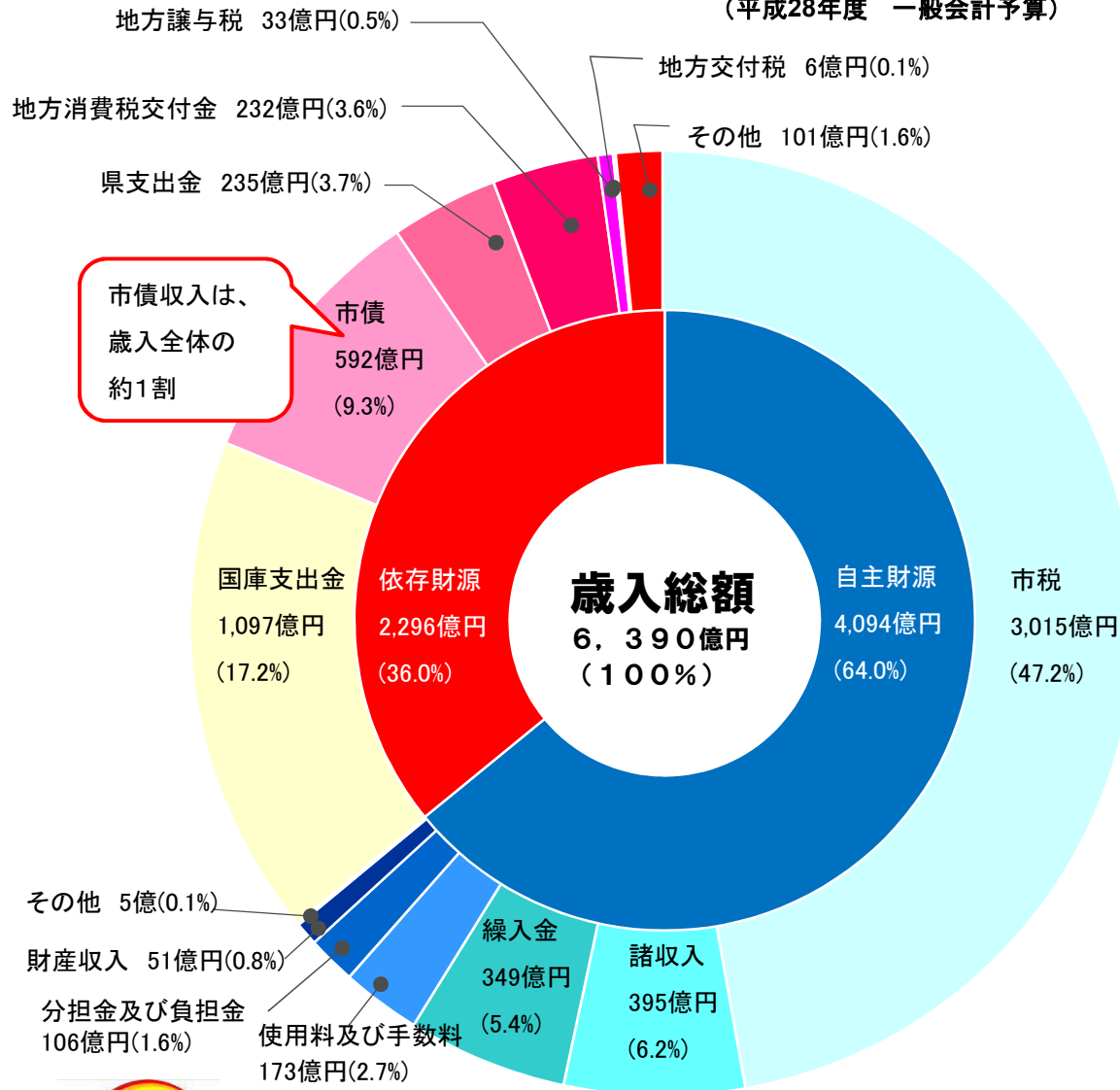
(3) 行財政改革の取組、今後の財政運営の基本的な考え方

川崎市の財政構造(歳入)



自主財源が歳入全体の約2/3を占める、安定した財政基盤

(平成28年度 一般会計予算)

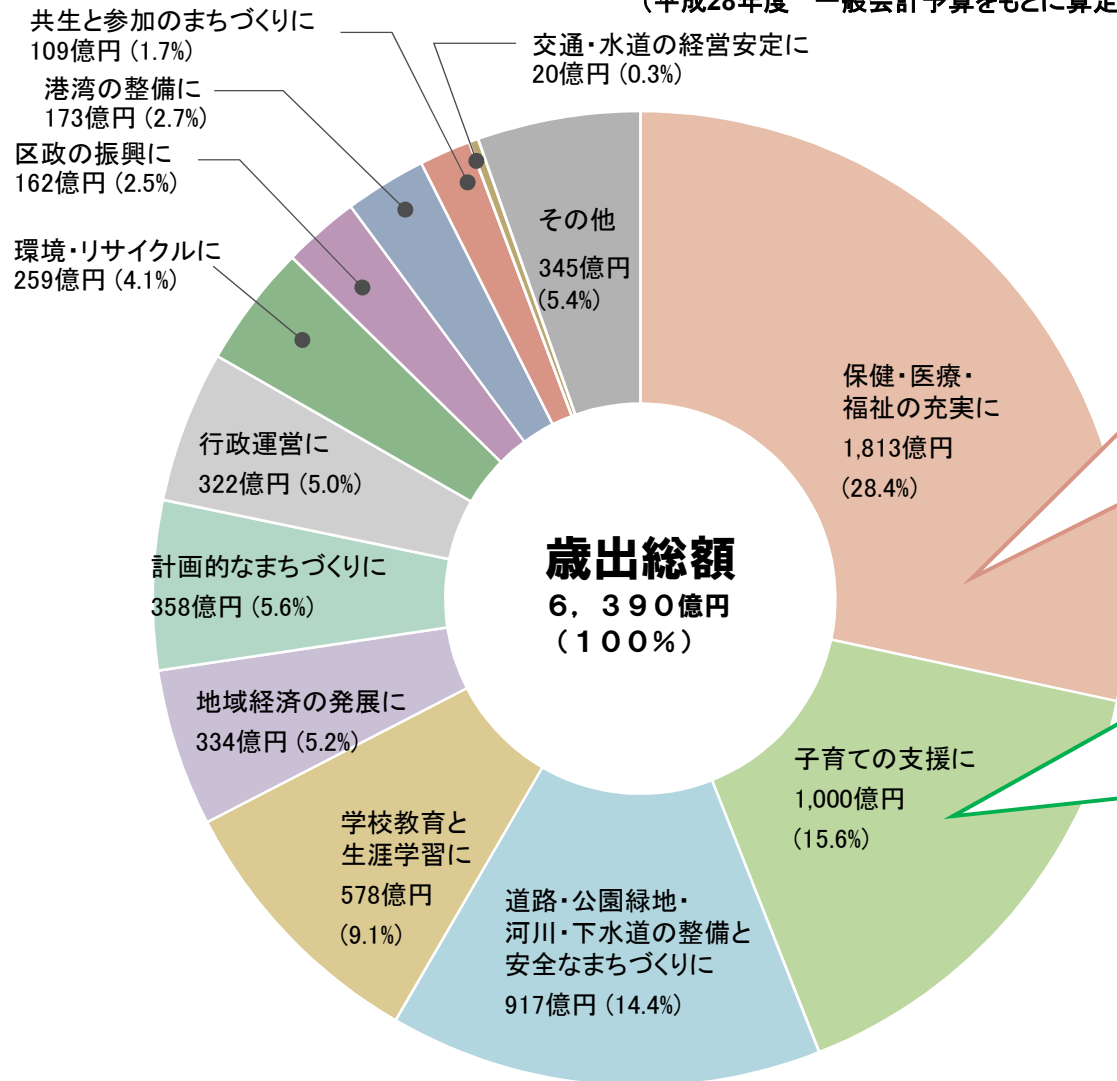




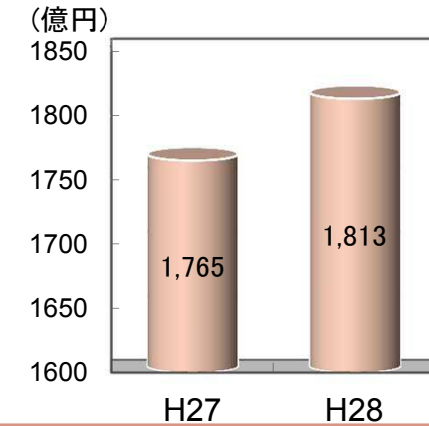
川崎市の財政構造(歳出)

市税収入等を活用し、日常生活を安心して送るために必要な施策を着実に実施

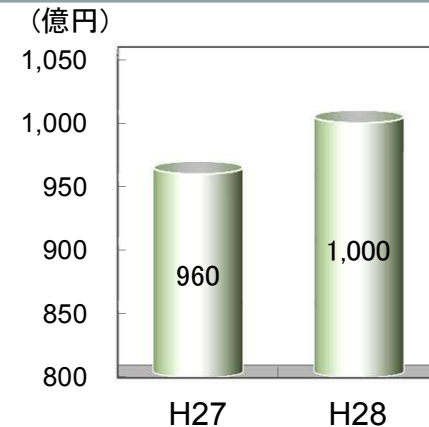
(平成28年度 一般会計予算をもとに算定)



保健・医療・福祉の充実



子育ての支援



「川崎市総合計画」について



総合計画とは

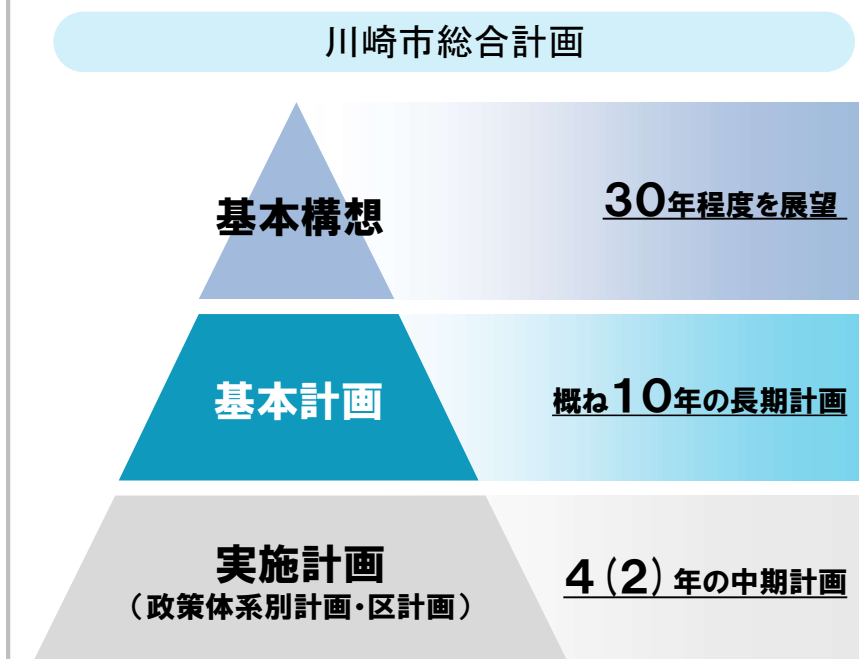
- 我が国は、急速な少子高齢化や人口減少、さらには自然災害の備えなど、避けることのできない重い課題が山積している
- 「最幸のまち かわさき」を実現し、将来もそうあり続けるため、多様化する課題への的確な対応など、計画的な行財政運営が必要であるため「川崎市総合計画」を策定



めざす都市像とまちづくりの基本目標

- **めざす都市像**
「成長と成熟の調和による持続可能な最幸のまちかわさき」
- **まちづくりの基本目標**
「安心のふるさとづくり」「力強い産業都市づくり」
- **基本政策**
「生命を守り生き生きと暮らすことができるまちづくり」
「子どもを安心して育てることのできるふるさとづくり」
「市民生活を豊かにする環境づくり」
「活力と魅力あふれる力強い都市づくり」
「誰もが生きがいを持てる市民自治の地域づくり」

川崎市総合計画の構成及び計画期間について



行財政改革の取組、今後の財政運営の基本的な考え方

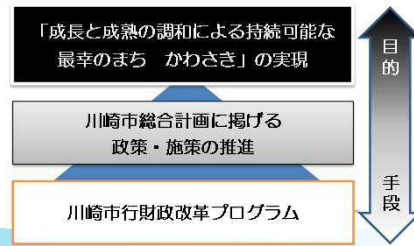


行財政改革の取組

「川崎市行財政改革プログラム」により改革を推進

行財政改革プログラムの目的と位置付け

- 川崎市総合計画の施策を推進するための手段として、必要な経営資源(ヒト・モノ・カネ・情報)を確保し、市民満足度の高い行財政運営を推進するもの



基本理念

- 市民ニーズと地域課題の的確な把握
- 市民サービスの「質的改革」の推進
- 市役所内部の「質的改革」の推進
- 効率的・効果的な行財政運営の推進

改革の実現に向けた基本的な姿勢

- 「全ては市民のために」をスローガンとした、「だれもが」「どこでも」「できることから」の3D改革を推進

計画期間

- 平成28年度及び平成29年度の2か年度(ただし、川崎市総合計画における基本計画の計画期間である今後の概ね10年間を見据えたもの)

今後の財政運営の基本的な考え方

「必要な施策・事業の着実な推進」と、「持続可能な行財政基盤の構築」の両立にむけ、次の基本的な考え方に基づく財政運営を進めます

財政運営の基本的な考え方

効率・効果的な事業執行の推進

民間活力の活用、資産マネジメントの取組など

財源確保に向けた取組の推進

市税等の債権確保策の強化、市有財産の有効活用など

将来負担の抑制

市債残高の適正管理、減債基金借入金の計画的な返済など

「収支フレーム」に沿った財政運営

持続可能な行財政基盤の構築に向け、指針に沿った財政運営

財政運営の「取組目標」の設定

継続的な収支の均衡、プライマリーバランスの安定的な黒字の確保、減債基金借入金の計画的な返済

A blue silhouette map of the Kawasaki region, showing the main landmass and the surrounding islands. The word "KAWASAKI" is written in white capital letters across the main landmass.

KAWASAKI

3 川崎市債について

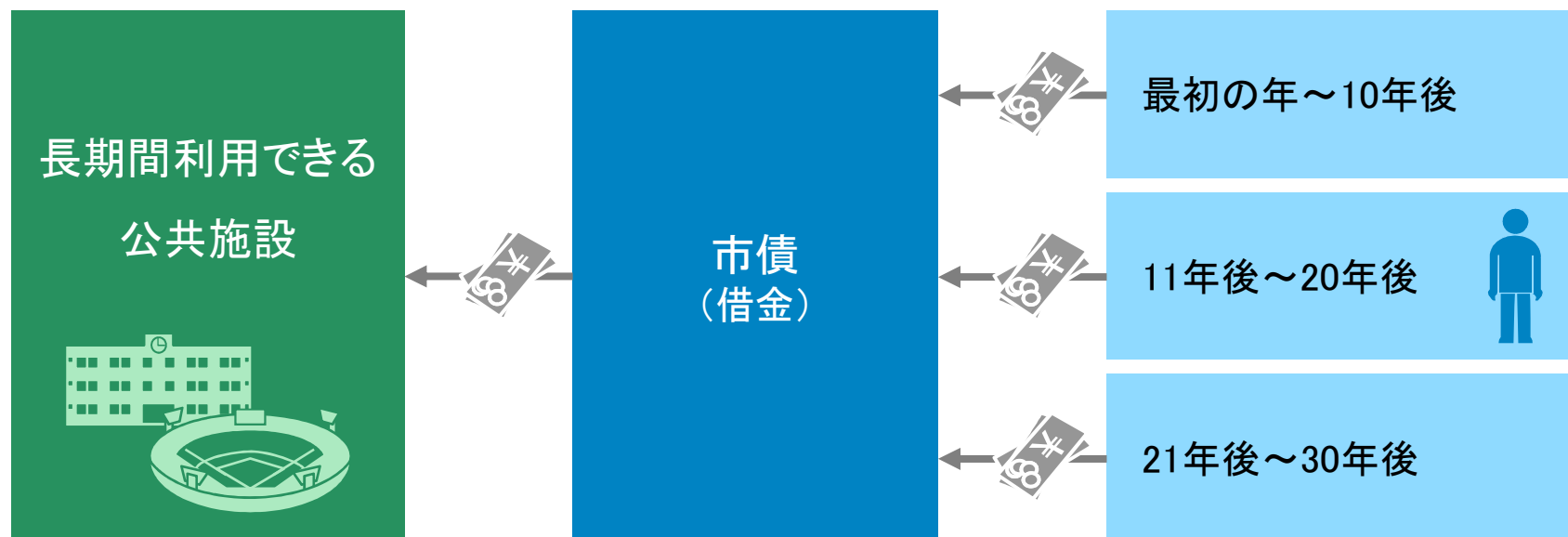
- (1) 市債の役割
- (2) 川崎市債の購入を通じて市政に参加
- (3) 市場公募債発行計画
- (4) 市場公募債(5年債)の発行案内
- (5) 川崎市ホームページ
- (6) IRポリシー
- (7) 川崎市債についてのQ&A

市債の役割



市債の役割とは？

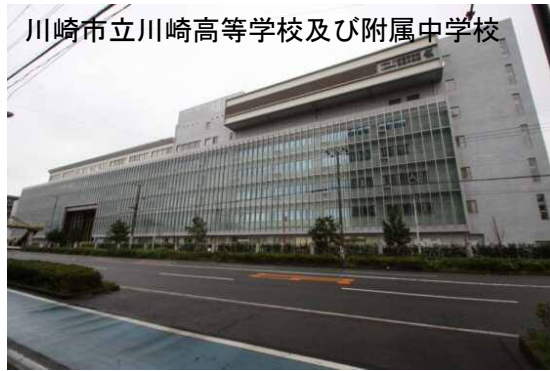
- 公園、道路、学校、文化施設など、長期間利用できる公共施設を整備するために資金が必要となります。
- その施設を利用する市民の間で、世代間で平等に整備費用を負担するために、「市債」という借金をします。



みんなで使うものは、みんなで負担しよう、という考えです。



川崎市債の購入を通じて市政に参加



川崎市立川崎高等学校及び附属中学校

川崎市債
の購入

公園、道路、学校、
文化施設などの
公共施設の整備



認可保育所



市民の皆様

川崎市債

成長と成熟の調和による
持続可能な最幸のまち
かわさき

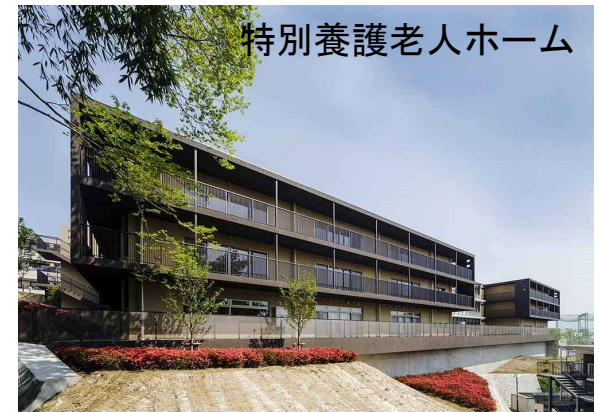


まちづくり



王禅寺処理センター資源化処理施設

みんなが住みやすいまちへ



特別養護老人ホーム

市場公募債発行計画



川崎市では5年公募公債の市民の皆様への販売を推進しています

- 市民の皆様向けに販売しております川崎市債は5年及び10年公募公債です。
- 7月の5年公募公債は、7月8日(金)に利率決定、7月11日(月)から25日(月)まで販売します。
- 12月には10年債を発行予定です。
- 販売金融機関:30ページ 川崎市債についてのQ&A(1)Q1を参照してください。

区分	発行年限	発行総額 【億円】	28年										29年			スポット 発行		
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
市場公募債	川崎市個別発行	全国型市場公募地方債	5年	210	70			70			70							
			10年	80								80						
			超長期	300 (100×3)														
	フレックス	140															140	
共同発行	10年	200		50	50		40			30			30					
市場公募債合計			930															

※ 上表は、今後の状況、調整により変更する場合があります。

市場公募債(5年債)の発行案内



発行月の前月下旬ごろ	発行概要を決定 ⇒市政だよりに掲載、ホームページ公開、パンフレット配布(区役所、支所、図書館、市民館等)
発行月の10日ごろ	利率などの発行条件を決定 ⇒報道発表資料配布、ホームページ公開、IRニュース配信 ⇒翌営業日より窓口販売開始
発行月の25日ごろ	販売期間終了(販売期間最終日の前であっても、売り切れとなる場合があります。)
発行月の月末	発行

川崎市債 4つの特徴

安心・確実

川崎市が発行する債券で、国債と同様に信用度が高く、川崎市が元利息の支払いをお約束しています。

手続き簡単

どなたでも簡単にお申し込みいただけます。詳しくは、取扱金融機関へお問い合わせ下さい。

換金可能

価格は日々変動しており、購入時の価格と途中売却時の価格は異なる場合があります。また、売却時には所定の手数料がかかる場合があります。

固定利率

年2回の利息が受け取れます。

第47回5年公募債のパンフレット



川崎市債は、市が公園、道路、学校、文化施設など身近な公共施設の整備に必要な資金の一部を借り入れるために発行する債券です。市債の購入を通じて提供していただいた資金は「成長と成熟の調和による持続可能な最良(さいこう)のまち かわさき」をつくるために役立てられています。



窓口での販売期間	平成28年7月11日(月)～7月25日(月) 募集期間中であっても、売り切れとなる場合がありますので、お申し込みはお早めをお願いします。
発行総額	70億円
償還日	平成33年6月18日(金)
償還年限	5年(満期一括償還)
利率・利回り・発行価格	平成28年7月8日(金)の午前に決定の予定(利率は固定利率) 川崎市のホームページでご覧いただけます。
利払日	毎年6月、12月の各20日(年2回)
発行日	平成28年7月29日(金)
購入単位	額面1万円から額面1万円単位 本債券のご購入にあたっては、購入対価のみのお支払となります。
購入対象者	特に制限はなく、個人・法人を含め広く販売します。

ご購入にあたってのご注意

- 本債券は、償還日前でも売却して換金することができますが、債券の価格は、市場金利の変動により上下しますので、償還前に売却する場合には、お受取金額が投資元本を割り込むことがあります。
- 発行者の信用状況の悪化及び発行者に対する外部評価の変化等により損失を被ることがあります。
- 本債券は預金ではないため、預金保険の対象ではありません。また、証券会社以外の金融機関で購入された場合は、投資者保護基金の対象となりません。
- 利払日前には、売却・中途換金できない期間があります。
- お申し込みの際は、取扱金融機関から契約締結前交付書面等をお渡しますので、よくお読みいただき、必ず内容をご確認の上ご自身でご判断ください。また、お申し込みは必ずご本人が取扱金融機関で手続きしてください。
- 利子からは、所得税、住民税に復興特別所得税を付加した20.315%分の税金が差し引かれます。

今後の公募債発行予定

- 平成28年度の5年債は、10月の発行を予定しています。
- 平成28年度の10年債は、12月の発行を予定しています。

裏面にも注意事項が記載されていますので、必ずご覧ください。



川崎市ホームページ

川崎市では、IRに関するイベント情報や市債発行、財政関連情報などをIRニュースにより年12回程度、個人・機関投資家の皆様に配信しています。川崎市IRサイトから配信登録できますので、是非御活用ください。



川崎市IRニュース 第112号
H29.6.2 発行済み
発行済み

川崎市では、市民や投資家、アナリスト、市場関係者の皆様への情報提供活動の一環として、市債発行計画などの市債情報や、予算・決算などの財政関連情報、IR説明会開催などのIR情報を「IRニュース」として発信しています。

◆川崎市債投資セミナー開催のご案内

多くの市民の皆様が川崎市債を理解して頂き、市債の購入を通じて未来のまちづくりに参加して頂くために、川崎市長が市の財政状況や将来の展望などを分かりやすく説明します。ぜひご参加ください。

日時：平成29年7月7日(木) 10時30分～11時50分 (開場:10時00分)
場所：川崎市総合福祉センター(エポックなかはら)7階大会議室
川崎市中原区上小田中6-22-5
JR南武線「武蔵中原駅」徒歩1分

内容：第一部 福田川崎市長による説明「川崎のまちづくりと市債～最善のまちかわききを目指して～」
第二部 地方公共団体金融機構 自治体ファイナンスアドバイザーによる講演「債券投資に関する基礎講座」

定員：120名(先着順)
URL： <http://www.city.kawasaki.jp/230/page/0000018396.html>

【参加申込み方法】
参加無料です。参加を希望される方は、お電話またはFAXにてお申込みください。
お電話の場合はお名前とご連絡先(電話番号)をお知らせください。
FAXの場合はお名前とご連絡先(電話番号)、セミナー開催を何で知ったかを記入の上、ご送信ください。
【申込み先】平成29年6月15日(水)～7月6日(水)
【申込み先】川崎市財政局資金課 (TEL:044-200-2182 FAX:044-200-3904)

知ってる？
かわきき！ このコーナーは毎回、川崎市に関するマメ知識やお役立ち情報をお伝えします。

「第28回Buyかわききフェスティバルinたかつ」を開催します

川崎市内の優れた名産品を広く市内外に紹介・PRし、地元での関連、買い物、消費拡大に取り組む「Buyかわききキャンペーン」の一環として、平成14年から「Buyかわききフェスティバル」を開催しています。
28回目となる今回はJR武蔵溝ノ口駅で開催し、かわきき名産品の販売・PRを充実させるとともに、お買い物で川崎の元気、魅力を発信します。
また、子ども駅長制服撮影会を実施し、Buyかわききフェスティバルを盛り上げるほか、神奈川県内唯一の相模湖型「春山山頂型」の方式による純本地産産物等支援の募金活動を行います。

日時：平成29年6月4日(土) 10:00～17:00
場所：JR武蔵溝ノ口駅改札口前自由通路
主催：川崎市・川崎商工会議所
URL：<http://www.city.kawasaki.jp/280/cmsfiles/contents/0000077/77337/280604buykawaA4.pdf>

川崎市投資家情報(IR)URL:
<http://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/47-4-1-0-0-0-0-0-0.html>
メールアドレスの変更及びサービスの停止を希望される場合は、お手数ですが23sikin@city.kawasaki.jpまで御連絡ください。よろしくお願いいたします。

IR専用ページ：
<http://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/47-4-1-0-0-0-0-0-0.html>

川崎市IRサイト

川崎市 投資家情報 検索

現在位置: トップページ > 市政情報 > 市の財政・市債・行財政改革 > 市債・宝くじ・資産 > 川崎市投資家情報(IR)

川崎市投資家情報(IR)

- お知らせ
- IRニュース
- ごあいさつ
- 市債発行計画
- 市債発行予定・実績
- 個人投資家の皆様へ
- 市政・財政情報

市債・宝くじ・資産

川崎市投資家情報(IR)

- 川崎市宝くじ情報
- 川崎版PRE対略かわきき資産マネジメントの取組
- 川崎市のペイオフ対策

サンキューコールかわきき
044-200-3939
(市政に関するお問合せ・ご相談)

よくある質問(FAQ)

電子申請(ネット窓口かわきき)

お問い合わせ先 ➡ 川崎市財政局財政部資金課
TEL : 044-200-2182・2183
E-mail : 23sikin@city.kawasaki.jp



IR基本方針

川崎市自治基本条例

- 自治運営の基本原則＝「情報共有の原則」「参加の原則」「協働の原則」
第16条「市長は財政情報などをわかりやすく公表すること」

IR活動によって生まれる 情報共有

- 市民・投資家、地域社会・地域企業の皆様など
⇒市民・投資家や市場関係者等の相互理解と信頼を醸成
⇒市政への市民参加と協働の取組によるまちづくりへとつなげていく

IR活動方針

1 信頼性の高い情報発信

- 市民・投資家や市場関係者の皆様との信頼関係を構築
- 現在の財政状況並びに将来のリスク関連情報をありのまま偏りなく伝えるとともに、組織として適時かつ継続的に情報発信していく

2 双方向活動

- 市民・投資家や市場関係者の皆様の情報ニーズの把握と対話を重視
- ご意見・ご要望を的確に把握し、今後の情報発信、IR活動に反映させるとともに、本市の都市経営に活かしていく

3 わかりやすい情報発信

- 整理された情報を市民・投資家や市場関係者の皆様にわかりやすく伝え
川崎市に対する適正な認識を持っていただくことに努める

4 組織的対応

- 市役所内部の情報流通を円滑にするとともに、透明性を確保
- 問合せ、情報提供などに際しては、窓口を一本化してすみやかに対応



川崎市債についてのQ&A(1)

Q1 どこで購入できますか？

次の金融機関で購入できます。取扱店舗については下記までお問合せください。

登録金融機関及び 金融商品取引業者名	登録番号	加入協会				電話番号
		日本証券業 協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会	
株式会社 横浜銀行	関東財務局長(登金)第36号	○		○		044-222-5521
株式会社 みずほ銀行	関東財務局長(登金)第6号	○		○	○	044-211-3311
株式会社 三井住友銀行	関東財務局長(登金)第54号	○		○	○	03-3591-2021
川崎信用金庫	関東財務局長(登金)第190号	○				044-220-2217
セレサ川崎農業協同組合	関東財務局長(登金)第331号					044-877-2140
野村證券株式会社	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○	044-233-6751
みずほ証券株式会社	関東財務局長(金商)第94号	○	○	○	○	044-520-1050
SMBC日興証券株式会社	関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○	○	0120-550-250
大和証券株式会社	関東財務局長(金商)第108号	○	○	○	○	044-244-2121
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	関東財務局長(金商)第2336号	○	○	○	○	044-233-9391
岡三証券株式会社	関東財務局長(金商)第53号	○	○		○	0120-390603
SMBCフレンド証券株式会社	関東財務局長(金商)第40号	○			○	0120-917-035
東海東京証券株式会社	東海財務局長(金商)第140号	○		○	○	0120-746-104
丸三証券株式会社	関東財務局長(金商)第167号	○				03-3707-0403

登録番号で(登金)と表記されているものは、登録金融機関、(金商)と表記されているものは、金融商品取引業者のことで。

Q2 購入する時は何が必要ですか？

購入の手続きは、取扱金融機関によって異なりますが、

一般的には、印鑑、本人確認書類(運転免許証、健康保険証など)などをお持ちいただくことが多いようです。

詳しくは取扱金融機関にお問合せください。

Q3 募集期間中はいつでも購入できますか？

各取扱金融機関には、それぞれ募集期間中に販売できる販売枠がありますので、

販売枠を超えるお申し込みがあった場合には、募集期間中であっても購入できない場合があります。

川崎市債についてのQ&A (2)



Q4 市債の元本は保証されますか？

満期まで持てば元金の償還を川崎市がお約束しています。

万一財政再生団体になった場合であっても、国が予算編成に関与し、元金を確実に償還させる仕組みとなっています。

Q5 市債は中途換金できますか？

満期前でも、時価(市場価格)で売却可能です。ただし、売却時の市場価格によっては、購入価格を下回り売却損が生じることもありますのでご注意ください(満期までお持ちいただければ、元金の償還を川崎市がお約束しています)。また、途中売却時には所定の費用がかかることがありますので取扱金融機関の窓口でよく御確認ください。なお、川崎市が直接買い取ることはしていません。

Q6 利率はいつ、どのようにして決まるのですか？

利率や発行価格などの発行条件は、募集開始日の前日または当日に、同じ残存年限の国債や他の地方債などの市場金利を参考に決定します。あまり早い段階で利率を決定してしまうと、募集開始日までの間の市場動向の変化によって、利率が適正でなくなってしまう可能性があるからです。

Q7 満期まで金利は変わらないのですか？

現在、川崎市が発行している市債は、すべて固定金利で、利率は満期まで変わりません。